

領収書や視察内容の報告、議案の賛否をホームページで公表へ 議会改革特別委員会は委員長報告をおこない解散

3月定例会市議会の最終日（3月22日）に議会改革特別委員会の議会改革の取り組みについて、大島崇行議員が委員長報告をおこない、特別委員会を解散しました。

議会改革特別委員会では、議会基本条例の制定、新庁舎の議事堂のレイアウト、議事録製作の見直し、タブレットの導入、政務活動費などについて調査・検討をおこなってきました。

政務活動費について、今年度分から市議会ホームページで収支報告書と領収書、視察内容の報告を公開し、6月定例会市議会から議員別の議案に対する賛否を公開することなどを決めました。



沼田市を訪れた人の意見や要望を生かした観光の充実を

大東議員は3月定例会市議会の一般質問で、沼田市を訪れた人の意見や要望を生かした観光施策の充実を求めました。

市長は、観光客の入込状況について「昨年の観光客数は、真田丸効果により319万人」だったと答え、観光客アンケートでは「80%以上が好意的で、沼田公園について、花壇や清掃状況を絶賛する声が多く寄せられた」ことを明らかにしました。

市長は、「アンケート等の調査実施を検討し、観光客のニーズを的確に捉え、時節にあった観光施策をすすめたい」と答えました。



安心できる年金制度を求め請願は継続審査

3月定例会市議会に年金者組合群馬県本部と年金者組合利根支部から、「若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める請願」が提出され、3月17日の民生福祉常任委員会で審議されました。

採択し意見書を提出するべきという意見もありましたが、多数決で継続審査となりました。

しかし、5月に委員会の構成替えがおこなわれるため、この請願は、実質審議未了扱いとなりました。

真田丸展に甲冑姿のぐんまちゃんがきた〜(〇)〜

真田丸展閉幕近くなった3月25日と26日に、真田信之の甲冑姿のぐんまちゃんがやって来ました。



ぐんまちゃんは、来場者と写真を撮ったり、恋ダンスやぐんまちゃんダンスを披露しました。

グリーンベル21は、「テラス沼田」に名称も変わり、市役所等の複合施設に生まれ変わる工事がはじまります。

2017年4月2日

NO. 518

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



紙と突き合わせると、▽定期借地権期間を50年に延長したうえ「早期に買いとる」▽16年6月の売買契約で実現▽土地の賃料を半額に▽月額に直せば要望通り▽森友側が立て替えていた工事費用の支払い▽16年4月6日に執行となっているなど、『ゼロ回答』どころか満額回答となっていました。

この手紙は、籠池氏の弁護士を通じて、本人が書いたものだ確認したもので、この手紙を受けて2015年11月17日、谷氏の名前でファクスが返信されました。安倍首相はファクスについて『ゼロ回答』との答弁をくり返していますが、籠池氏の手紙と突き合わせると、▽定期借地権期間を50年に延長したうえ「早期に買いとる」▽16年6月の売買契約で実現▽土地の賃料を半額に▽月額に直せば要望通り▽森友側が立て替えていた工事費用の支払い▽16年4月6日に執行となっているなど、『ゼロ回答』どころか満額回答となっていました。

こんにちは 大東のぶゆき です

続ぶらり散歩 めまた道 川田地区あれこれ 特別編その九

円珠姫

円珠姫は、「沼田かるた」にも読まれている人物で、三浦系沼田氏の支族だった川田城主の川田四郎光清の娘として、永禄3年（1560）に生まれたと伝えられています。



幼名を小柳といい、幼少のころから読み書きに堪能で和歌に勝れていて、沼田城主沼田萬鬼斎頭泰の夫人、曲輪御前の侍女となり、18歳の時に詠んだ「子持山紅葉を分けて入る月は錦

に包む鏡なりけり」の一首が、時の帝、正親町天皇（おおぎまちてんのう）の耳に届き、返歌を賜り、それが縁で名前を円珠と改めたといわれています。

円珠姫についてはいくつかの言い伝えが残されており、生まれた年代や没した年代についても様々な言い伝えがあるようです。

写真は、上が遷流寺に残る円珠姫の木像と下がお墓です。

